慶應義塾大学学術情報リポジトリ

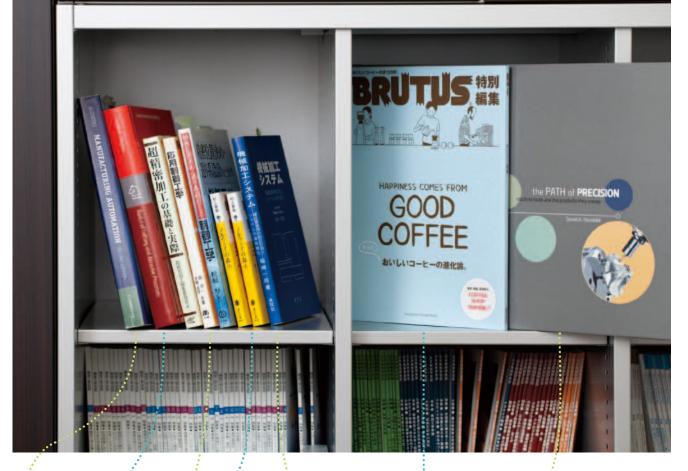
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	私の本棚
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学理工学部
Publication year	2014
Jtitle	新版 窮理図解 No.17 (2014. 10) ,p.7- 7
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO50001002-00000017-0007

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって 保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.





MANUFACTURING AUTOMATION

機械加工の永遠の課題と言われているびび り振動の回避方法を含め、機械加工システ ムの自動化技術に関して述べた本。プロセ

スや工作機械を 数学モデルで表す ことの面白さを味 わえます。著者は The University of British Columbia の Prof. Altintas.

応用制御工学 システムデザイン工学科の大 しているのですが、英語で 西公平先生と東京大学の堀洋一先生が執筆された本。 はどのように表現している 少し難しいですが、現代制御から始まり、外乱オブザー

バに基づくモーションコントロールまで学 べます。制御工学をこれから始めたい人に は、京都大学の松原厚先生の書いた「精 密位置決め・送り系設計のための制御工 学」もお薦め。

Basic of Cutting and Abrasive Processes

留学した Leibniz Universität Hannover の Prof.Tönshoff と Prof. Denkena の著書。帰国する前に Prof.Tönshoff から直々に頂いた 大事な一冊。ものづくりのバックボーンである切削加工と研削加 工に関して、基礎理論から最新技術までまとめた本。

● **ノルウェイの森** スペインの研究者に勧められて読ん だ一冊。「生は死の一部である」という世界観を舞台に、生 死を象徴するヒロイン2人と主人公ワタナベ君との恋愛小説。 が書いた絵本のような参考書。 欧州でも読まれるだけあって、深いです。登場人物によって

> 名前をカタカナと漢字で表 のでしょう??

● 機械加工システム

慶應理工学部元学部長である 稲崎一郎先生が執筆された機 械加工システムの本。切削・ 研削プロセスの基本から、機 械要素設計、自動化や知能化 技術に至るまでわかりやすく書 かれています。この本をきっか けに知能化工作機械の研究を 始めました。

the PATH of PRECISION

UC Berkeley の Prof. Dornfeld 前半は、工作機械の変遷と発展 について絵を使いながら、わか りやすく説明され、後半は、多 軸加工機や超精密加工につい て技術的内容にも触れています。 本のデザインがおしゃれです。

BRUTUS (GOOD COFFEE)

私の研究室は、なぜかコーヒー好きが 多い。ランチ後は、必ずコーヒーを淹 れます。3時くらいにもなんとなく、み んなでコーヒーブレイク。毎年、ドイツ に2~3名が留学して、ドイツからも2 ~3名留学生がくるので、ドイツスタイ ルが広まったようです。ドイツのコーヒー と言えば、Dallmayer。おいしいです。